

令和元年 11月住まいのお手入れ

目次

- (1) 🧑🧑🧑 掛けてつるして収納上手 しまう手間なく掃除も楽々
 - (2) 🧑🧑🧑 ダニ対策 今がベスト 潜む場所知り加熱や掃除
 - (3) 🏠 DIYで簡単補修 キズ・汚れ消して心地よく
- 🏠 **住まいのお手入れ - 床 その1** 症状 - ビー玉が転がる

(1) 🧑🧑🧑 掛けてつるして収納上手



しまう手間なく掃除も楽々

- *壁に掛けるのはよく使うものを。
- *突っ張りは、壁や天井の強度やその場所が平らであることを確認して設置。
- *見た目にもスッキリさせたいなら、フックやバー、棚など素材や色、形、大きさを揃えます。
- *掛けたり吊るしたりする収納は、物の重さに限度があることに要注意。
(2019年10月12日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(2) 🧑🧑🧑 ダニ対策 今がベスト 潜む場所知り加熱や掃除

- *ダニのアレルギー症状が出るのは、夏より秋。
- アレルギーの量 晩秋に最も増加**
- *ダニの寿命は3か月ほど。
- *フンや死骸のかけらが、鼻や皮膚が炎症を起こすアレルギー性疾患の原因「アレルギー」になります。
- *アレルギーの量のピークは、今年は晩秋。
- お下りの衣類 汚れが多く注意**
- *気密性の高い住まいではどうしても換気が行き届かず、ダニが繁殖しやすくなります。
- *湿気を逃がし、空気中にあるほこりやちりを屋外に排出。
- *ダニのえさを減らす意味でも1日2回の自然換気と24時間換気を。
- *室内の湿度は60%を超えないように意識。
- *洗濯も重要。就寝時に触れるシーツや毛布、布団カバー、枕カバーなどは

ダニのエサになる皮脂やフケがたまりやすくなります。

*理想は毎週、少なくとも1か月に1度は洗濯したいものです。

*収納したままの寝具などにもダニは発生。

*ダニは60度の熱で死滅します。

*真夏の猛暑下でもない限り、布団の天日干しでは加熱したことにはなりません。

*洗濯乾燥機や布団乾燥機、アイロンなどを使いたいものです。

*掃除機掛けは室内や寝具の表面からダニの糞や死骸を除き減らせますが、間違えるとアレルギーをまき散らしかねません。

・排気でほこりを舞い上げないこと、掃除後は換気することが肝心です。

ダニ対策に有効なのは

☆換気・乾燥 ☆加熱 ☆洗濯 ☆掃除 ☆捕獲

ダニが潜む場所	対策
ソファ	掃除機でホコリを除去
布団の枕元	布団乾燥機での乾燥と加熱、掃除機掛け、捕獲器の設置
押入れの布団	掃除機掛け、換気、季節外の物は乾燥と虫干し、捕獲器の設置
タオル置場	掃除機掛け、扉を開けての乾燥と換気、捕獲器の設置
ブーツ	靴底に乾燥剤を設置。クリーニングを頼むのも手
リュック（布）	布製なら洗濯をする
食品庫	消毒用エタノールによる、こぼれや汚れの掃除を。乾燥、除湿剤の設置も
カーテン	洗濯、カーテンレールで自然乾燥後、裾にダニ除けスプレーを

(2019年10月19日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(3) D I Yで簡単補修 キズ・汚れ消して心地よく

☆壁紙の剥がれや破れ

*部分的に新しい壁紙を使って補修しようとする、経年変化した元の壁紙と色や質感が合わないことが多くあります。

*壁紙を壁の上から下までストンと貼ってしまうのがおすすめ。

・あえてその部分だけ色を変えたり、柄のある壁紙にしたりするとアクセシ

トにも。

* 壁紙貼りに必要な道具は、「押さえペラ（糊を塗るハケや壁紙を切る時に使用）」と「なでバケ（空気を抜く時に使用。タオルで代用も）」。

☆フローリングのキズ

* 最初は部屋の隅など目につきにくい場所で試し、慣れてから目立つ場所を補修。

* こすれたキズやひっかきキズは、染料系のペン（500円程度）で塗るのが最も簡単。

* 広い面積のキズは幅広のスポンジタイプ（2000円程度）がおすすめ。

・一旦塗って乾かした後、ワックスを掛けると色持ちが良くなります。

* 深いキズや陥没したキズは、クレヨンタイプ（500円程度）の補修材を埋め、目立たなくします。

・クレヨンタイプはドライヤーで温めてやわらかくして使います。

・専用のハンダゴテで溶かすタイプは、よりきれいに補修でき、耐久性にも優れています。

・床暖房のフローリングの場合は、専用のものを使った方がよいです。

（2019年10月26日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）



住まいのお手入れ - 床 その1



症状 - ビー玉が転がる

☆考えられる原因

* 経年変化によっても若干の傾きは出てきます。

* 建物自体の傾き（不同沈下）となると大きな問題。

☆診断の準備

* 床の傾きが多少でもあると、ビー玉などが転がるようになります。

* フローリングなどの床は、厳密には完全に水平には決してなりません。

* 各部屋のビー玉の転がる方向・速度を点検します。

☆対処方法

●部分的に傾いている場合

* 転がる速度が速い場合は、傾斜が大きいということなので対処が必要です。

* 1階の床であれば床下に入って調整します。施工業者に依頼しましょう。

* 2階の場合は1階の天井部分を撤去する必要があります。工務店に相談しましょう。

*ビー玉の動きが速い場合には、窓・ドアの開閉状況のほか、地盤沈下などの現象がでていないか確認しましょう。

●家が全体的に傾いている場合

- ①ビー玉が複数の部屋で同一方向に速い速度で転がります。
- ②窓やドアに変化が出ていないか確認します。
- ③キッチンのシンクや洗面所のボウル、浴槽などに水をためて傾きを調べます。
- ④地盤からくる不同沈下、建物自体の強度不足が原因として考えられます。
- ⑤不同沈下により建物が傾くと、体調を崩すこともあります。

(参考：NPO法人家づくり援護会「わが家の診断&対処法」)

